

第57回島根県消防操法大会 奥出雲町消防団 阿井分団

平成26年 全国消防操法大会への出場権を獲得



小型ポンプ操法を行う阿井分団



優勝された阿井分団

小型ポンプの部

優勝 奥出雲町消防団阿井分団
第5位 雲南市消防団木次方面隊

ポンプ車の部

第4位 雲南市消防団三刀屋方面隊
第5位 奥出雲町消防団鳥上分団

8月4日（日）「第57回島根県消防操法大会」が江津市の江津中央公園 多目的広場において、県下の消防団から選ばれた小型ポンプの部18チーム、ポンプ車の部9チームが出場し開催されました。

管内からは小型ポンプの部に4チーム、ポンプ車の部に2チームが出場されました。小型ポンプの部では奥出雲町消防団阿井分団が200点満点中196点という高得点で見事優勝され、来年東京都で開催される第24回全国消防操法大会への出場権を獲得されました。また、管内消防団6チーム中4チームが上位入賞という輝かしい成績を収められました。

この大会を通して、消防団員の士気高揚と消防技術の向上が図られ、消防活動の進捗・充実に寄与されました。

中・高校生職場体験

- 8月20日～22日 赤来中学校 1名
- 8月27日、28日 仁多中学校 2名
- 9月25日～27日 横田中学校 1名
- 9月24日～27日 横田中学校 1名
- 10月8日～10日 雲南市内中学校 5名
(雲南市「夢」発見ウィーク)
- 10月16日～18日 三刀屋高等学校 4名

上記各校の生徒が来署し、職場体験を実施しました。この職場体験では、消防の組織・業務の説明を受けた後、放水訓練、救助訓練、普通救命講習といった実技訓練を行いました。未来の消防士、地域防災の担い手になることを期待して、職員と生徒と一緒に訓練を行いました。

赤来中学校 2年生 三上 翔 君のコメント

とても充実した3日間でした。放水訓練では水圧が強くてホースを持つだけでやっとでした。救助訓練では、15mの高さから降りる時とても怖くて、地面に降りた時には、凄く安心しました。救急の訓練を受けてからは、今後倒れている人を見つけたら自分が助けに行こうと思うようになりました。とても良い経験が出来たと思います。

また、消防署に行き訓練がしたいです。



第42回 全国消防救助技術大会

8月22日（木）「第42回全国消防救助技術大会」が広島市において開催され、雲南消防本部から、「ロープ応用登はん」の部に伊豆大輔・川端啓市消防副士長、「はしご登はん」の部に荒木哲夫消防士長が出場しました。大会では訓練の成果を遺憾なく発揮し、それぞれ入賞を果たしました。



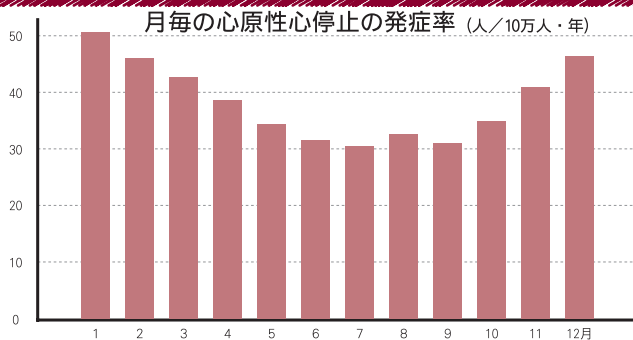
伊豆・川端消防副士長のコメント

全国大会という舞台で競技出来たことは、私たちにとって大変貴重な経験となりました。今大会に向け培った体力、精神力、技術力をさらに養い住民の皆様の安全・安心に寄与していきたいです。

荒木消防士長のコメント

全国大会へは2回目の出場であり、優勝を目指しておりましたが力及ばず入賞に終わりました。今後は訓練を通し学んだことを消防業務に生かしていきたいと思っております。

心筋梗塞は10月から4月に増加します！



冬場に心筋梗塞を予防するための注意すべき10カ条

1. 冬場は脱衣室と浴室を暖かくしておきましょう。
2. 風呂の温度は38～40度と低めに設定。熱い湯（42～43度）は血圧が高くなり危険です。
3. 入浴時間は短めにしましょう。
4. 入浴前後にコップ一杯の水分を補給しましょう。
5. 高齢者や心臓病の方が入浴中は、家族が声を掛けチェックしましょう。
6. 入浴前にアルコールは飲まないようにしましょう。
7. 収縮期血圧が180mmHg以上または拡張期血圧が110mmHg以上ある場合は入浴を控えましょう。
8. 早朝起床時はコップ一杯の水を補給しましょう。睡眠時の発汗で血液が濃縮しています。
9. 寒い野外に出る時は、防寒着、マフラー、帽子、手袋などを着用し、寒さを調整しましょう。
10. タバコを吸う方は禁煙をしましょう。

資料提供：国立循環器病研究センター